



一般社団法人 香川県臨床検査技師会 発行者：宮川朱美

香川県臨床検査技師会 副会長に就任して



長町 健一 (高松赤十字病院)

この度、香川県臨床検査技師会の副会長、精度管理委員長に就任しました高松赤十字病院の長町です。これまでに病理検査研究班班長や学術部長、理事を務める中で、日臨技や香臨技の活動にも参加してきました。その経験を生かしてこれから約2年間、微力ではありますが精一杯努力しますのでよろしくお願いします。今回の挨拶では、自分に課せられたミッションである精度管理調査とタスクシフト事業について、課題を整理しながら会員の皆さんにご協力をお願いしたいと思います。

まずは香川県の臨床検査精度管理調査について、本事業は香川県からの委託を受けて当会が行っているものです。すなわち、行政と共に県内の医療機関に対して検査の質を向上させることが目的です。一方、日臨技の精度管理調査は、精度保証制度の評価項目として付加価値を高めており、その精度保証制度は令和4年度から品質保証制度へと進化しています。品質保証制度では精度管理調査の結果だけでなく、データが外れた場合は正処置や普段の内部精度管理の状況を提出することが要求されています。今年度の申請を終えた施設担当者はご存じだと思いますが、「精度管理調査に参加している」から「精度管理調査の結果を管理している」へ大きく変化しています。精度管理調査は参加しただけでは効果が低く、その結果をどのように反映させるかが重要です。香川県においても参加後のフォローをどうするかは今後の課題だと考えています。それだけでなく、香川県の精度管理調査は手引書や試料の搬送作業に多大なマンパワーを必要としています。これまででは、県内業者の補助によって成り立っていましたが、近年では難しくなりつつあります。これまで以上に会員の協力や運用の省力化が不可欠となります。

次に国の政策であるタスクシフト事業について、その実技講習は各都道府県技師会の事業として開催することが役割として与えられています。しかし、新型コロナ感染拡大により、活動が大きく制限され、昨年度は成果を残すことができませんでした。タスクシフト講習会は実技研修を含んでいるため、感染リスクが高いことが原因です。参加者だけでなく、講師や運営スタッフの感染予防まで気を配りながら研修会を運営するのは非常に困難です。時には難しい判断を迫られることもあります。また、本研修会は受講修了者を増やすために実施していますが、タスクシフト事業の本来の目的は、医療職が専門性を生かしながら医師の業務負担を軽減することです。タスクシフトの内容を確認すると、医師の業務だけでなく看護師の業務を臨床検査技師にシフトさせるような内容が多くみられます。これは、医師の業務を看護師へ、看護師の業務を臨床検査技師へといった構図になっているからです。したがって、今回のタスクシフト講習で習得したことだけでなく、採血や検体採取などで看護師の業務負担を軽減するような取り組みを実施することが望まれています。しかし、各施設で臨床検査技師の業務に違いがあるため、導入するのは難しいと考えている施設も多いかもしれません。最初から技術をフル活用するのにはハードルが高いですが、その取り組みについて施設間で情報共有し、できることを探っていくことが最初の足掛かりになります。その情報を発信するのは香臨技の役目だと考えています。

上記の二つの事業だけでも課題が山積しているのに、香臨技の役員は少人数で、ほぼボランティアで活動しています。今後は役員の大幅な入れ替えも想定されます。役員業務の引継ぎや業務改善を行い、継続的な運営を支える体制づくりも急務であります。また、新型コロナの影響で社会における人のつながりが分断されて疎遠化や孤立が進んでいることから、今後は当会会員から執行部が孤立しないような取り組みも必要になると思われます。そのためには、より多くの一般会員が各事業に参加することが大切であり、私自身も会員の皆さんと一緒に取り組みたいと考えています。今後とも御指導よろしくお願ひいたします。

《研修会のご案内》

① 2022度 第1回 一般検査 Web 研修会

連絡責任者：竹内 彰浩 ☎ 087-898-5111

日 時：2022年8月21日（日）10:00～11:30

場 所：Web 開催（Teams を使用したライブ配信）

内 容：尿沈渣検査について一分析装置ではどのように測定？ 山下 正（シスメックス株式会社）

一般検査の tips 竹内 彰浩（香川大学医学部附属病院）

申込み：日臨技 HP から事前参加登録をお願いします。

（事前参加登録期間：2022年7月25日～2022年8月17日）

参加資格：日臨技会員（ただし、県内会員に限る）

参加費：無料 生涯教育研修：専門 20 点

配信元：シスメックス株式会社高松営業所

備 考：

- この研修会は Microsoft Teams を利用した Web 配信になります。スマートフォンで参加される方は事前にアプリのインストールが必要になる場合があります。
- 事前参加登録者には、インビテーションメールを送付いたします。
- 研修会終了後、アンケート提出をもって参加実績とさせていただきます。

② 令和4年度（一社）愛臨技・四県合同研修会（輸血検査研究班）

連絡責任者：渡邊 良 ☎ 0877-46-1011

日 時：2022年9月4日（日）13:00～16:00

場 所：Zoom による WEB 開催

内 容：テーマ「基礎の確認、精査に挑戦」

第1部 「ABO 血液型の基礎知識とよくある異常反応（仮）」

座長：三宅 圭子（徳島市民病院） 演者：山本 真嗣（済生会今治病院）

「不規則抗体検査の基礎知識と消去法（仮）」

座長：古井 郁恵（いづみの病院） 演者：野間 保喜（愛媛県立新居浜病院）

「輸血検査の基本手技」

座長：渡邊 良（香川労災病院） 演者：篠原 由佳（済生会松山病院）

第2部 「抗体解離試験の基礎知識と検査の実際」

座長：篠原 由佳（済生会松山病院） 演者：小黒 博之（バイオ・ラッドラボラトリーズ株式会社）

参加費：無料（非会員 5000 円） 生涯教育研修：専門 20 点（レポート提出により付与）

参加申込：日臨技 HP より事前参加登録をお願いいたします。

詳細は日臨技 HP 会員専用ページもしくは香臨技 HP の研修会案内をご確認ください。

③ 令和4年度徳臨技・四県合同研修会（微生物研究班）

連絡責任者：藤川 栄吏 ☎ 0877-23-3111

日 時：2022年9月11日（日）9:25～15:20

場 所：徳島大学蔵本キャンパス 大塚講堂2階小ホール（上限定員100名）

※ COVID-19の流行状況によりWEB開催となる場合があります。

テーマ：『微生物検査室とDS（Diagnostic Stwerdship）』

内 容：

【症例報告】8題

「血液培養より *Mycoplasma hominis* が検出された一症例」

岩目 彩椰（高知大学医学部附属病院）

「当院細菌検査室における遺伝子検査の状況（with コロナ時代の対応）」

伊豫田 都（愛媛大学医学部附属病院）

「血液培養より *Lacticaseibacillus rhamnosus* が検出された1症例」

臼井 舞（香川県立中央病院）

「海外渡航歴のある下痢便より *Shigella sonnei* が検出された1症例」

高木 寿珠（徳島県立中央病院メディエンス検査室）

「*Corynebacterium riegelii* による閉塞性尿路感染症から高アノミニア血症を呈した一例」

入交 美穂子（近森病院）

「播種性 *M. chelonae* group 感染症の1例」 藤本 愛子（松山赤十字病院）

「*Moesziomyces antavcuticus* によるCAPD 腹膜炎の一例」

山本 修平（高松赤十字病院）

「喀痰培養にて分離された *N. meningitidis* の一症例」

笹田 倫子（徳島大学病院 医療技術部 臨床検査技術部門）

【教育講演】

『徳島大学病院における Diagnostic stewardship の取り組み』

東 桃代（徳島大学病院 感染制御部 部長）

【ミニレクチャー】

『新型コロナウイルス最新情報とアフターコロナにおける遺伝子検査機器の活用について』

1. ベックマン・コールター株式会社 ダイアグノスティックス営業統括本部 叶 辰宜

2. ビオメリュー・ジャパン株式会社 臨床学術部 藤吉 章雄

3. 栄研化学株式会社 マーケティング推進室マーケティング二部一課 伊澤 祐太

【特別講演】（共催：ベックマン・コールター株式会社）

『感染管理を担う皆様への期待～私の半生と反省を踏まえ～』

株式会社エスアールエル 学術顧問 山中 喜代治

申込み：日臨技HPより事前参加登録をお願い致します。詳細は日臨技HP会員専用ページもしくは香臨技HPの研修会案内をご確認ください。

締切り：8月17日（水）

参加費：3,000円（検査技師で非会員の方は、参加費8,000円） 生涯教育研修：専門20点

学術部からのお知らせ

【香川県臨床検査技師会誌 論文募集】

学術部では、香川県臨床検査技師会誌の論文を募集しています。皆さんが学会等で報告した研究成果を論文形式にまとめてみませんか。初めての方でも担当部門の班長などが指導してくれますので、是非この機会に挑戦してみてください。書式については香川県臨床検査技師会誌の投稿規定を参照してください。

締切り：2022年10月17日（月） 連絡先：香臨技学術部 香西（nobuhide@dream.com）

タスク・シフト／シェアに関する厚生労働大臣指定講習会(実技研修)のご案内

日 時：2022年8月28日（日）9:00～16:50（受付時間8:30～9:00）

場 所：香川県立保健医療大学

募集人員：60名 参加資格：臨床検査技師免許取得者、日臨技Web研修システムによる基礎講習の履修者

受講料：会員15,000円 非会員40,000円（資料代含む）※申し込み後の受講料の返金は致しません。

申込締切り：2022年8月15日（月）入金締切り：2022年8月18日（木）

申込方法：日臨技ホームページの「指定講習会専用ページ」から申し込みください。

・編集後記・

今年度より香川県臨床検査技師会 理事を拝命いたしました三豊総合病院の藤村一成と申します。よろしくお願ひいたします。宮川会長から広報部門の手伝いを依頼され、小林広報部長の下で臨検タイムス誌や検査と健康展など、いろいろな事を学びながら、引継ぎができたらしいなと思っています。

今回、小林広報部長より編集後記をお願いされました。正直、何を書こうか迷ってそして困っています。自分は、大した人物でもないし、特技もありませんが、とりあえず、今回は三豊総合病院に入職してから、仕事で培ったものを中心に書こうと思います。

私は、入職してから3年間午前中採血と午後からは血液検査部門で働いていました。また、当直は男性だけのローテーションであったため、平均月6回、多いときには9回入ったこともあります。（どうも若い人の洗礼らしい。）当直がある時は、朝7時には出勤、17時がくると当直をして、明けは帰れず、次の日の17時までは仕事をするというサイクルでした。（現在では過剰勤務になり労働基準法に違反するため絶対にダメです。）その為、他部署の人からは「藤村君は仕事が好きやな。」とか、「いつも病院でおるな、彼女おらんの。」などよく言われていたものでした。私は「仕事が好きな訳では無いのに・・・。」と思っていました。採血は入職当初から入っていましたが、一緒に採血をしていた人が大変上手でしたのでいつも比較していました。よく、患者様から「下手くそ代わってもらえ。」とか「あんたこないだ失敗したやろ。」などと言われていました。しかし、3年間も採血をしていたら、程々上手になり、メンタル面も少しは強くなっています。今考えれば、若いうちから採血をしといてよかったです。さて、メインである血液検査部門ですが、血液ではF主任さんと毎日のように仕事をしていました。F主任さんはすごく真面目で明るく、何より仕事を決して休みません。熱が出た時は「薬を飲んだから大丈夫。」とか、めまいをしたときは「注射を打ったから大丈夫。」と言って休みをほとんどとませんでした。私は、「もう少し休んでくれたら、自分も休めるのに。」といつも思っていました。また、F主任さんは、よく私のミスを見つけていました。その為、休みの日だろうが、間違ったことをしているといつも電話がかかっていたので、休日はいつも電話恐怖症で、「F主任さんすいません。」と謝っていることが多くありました。今考えれば、当時はとてもいやな気持ちにもなったこともありましたが、日頃から一生懸命働いている姿を見ていたので、嫌いにはならなかったです。きちんとしたデータを患者様に提供する大切さをF主任さんから学んだような気がします。F主任さんが退職するときの送別会で、「みんな、藤村君をこれからもよろしくね。協力してあげてね。」と言ってくれたことをよく覚えています。その時、改めて自分のことをずっと見ていてくれていたなだと感じました。

最後に自分は大した人物ではありませんが、F主任さんのように一生懸命働き、皆さんに信頼される人間になれたらと思っています。不慣れなためいろいろとご迷惑かけますが、小林広報部長の下、頑張っていきますので、これからどうぞよろしくお願いします。



～香臨技 求人情報～

現在、香川大学医学部付属病院、香川大学医学部 脳神経外科、りつりん病院、聖マルチン病院、その他の求人情報があります。詳しくは、香臨技ホームページをご覧ください。

求人募集依頼の連絡先：森本 弘美（香川県立中央病院 中央検査部）

アドレス：morippi7chin6445@gmail.com

臨検タイムス原稿送付先

〒761-0104 香川県高松市高松町2365

医療法人社団 海部医院

小林 万代まで

Eメール：kobaboo0128@hotmail.co.jp

TEL087-843-3666 FAX087-843-3667

*香臨技ホームページ「会員専用」

（ユーザー名 karingi2008 パスワード 0001）

臨検タイムス香川 通巻324号

【発行所】

一般社団法人 香川県臨床検査技師会

〒761-0704 香川県木田郡三木町下高岡2695-13

事務局携帯電話 090-5913-1385

【編集責任者】 小林 万代 藤村一成 太田 安彦

【編集委員】 藤重 和久 森西 起也 森本 弘美

【製作】 有限会社シーアンドシーイシハラ

令和4年7月発行